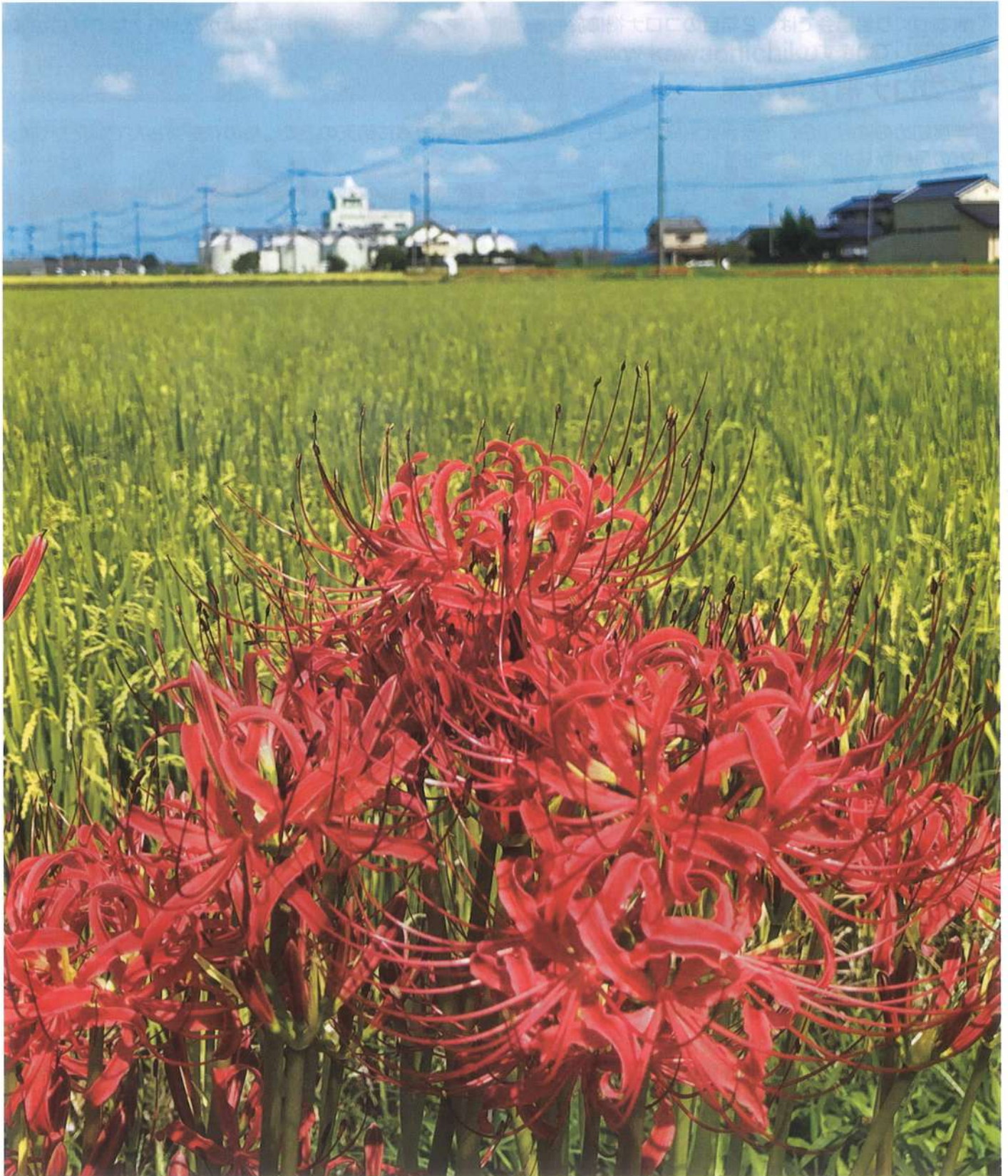


河内地区
まちづくり
情報紙

かわち

第76号

編集/発行
河内地区まちづくり協議会
〒329-1105
宇都宮市中岡本町3221-4
028-671-3202



～収穫の秋～

自然と人を大切に絆で結ぶ楽しい『かわち』

まちづくり協議会から

2年目のコロナ禍・知恵と工夫で事業実施

まちづくり協議会では、2年目のコロナ禍に於いて、少しでも予定事業を開催出来ないかと理事会等で検討しながら実施しています。

☆ コロナ禍での花見

年度初めの4月1日、花見会は出来なくても、せめて地域の人たちに晴天の下で、桜の花を楽しんでいただきたいの思いからポンボリを設置しました。



☆ 河内のシンボルフラワー「サギソウ」の展示

7月26日(月)~31日(土)、河内地区市民センター玄関西側で宇都宮サギソウ愛好会会員などが育てた、河内のシンボルフラワー「サギソウ」の鉢植えなど30点を展示しました。

見学された皆さんは、「シラサギ」が飛んでいる姿によく似た真っ白で可憐な花を楽しんでいました。

▼サギソウ展示会場



☆ いきいき河内発見講座をオンラインで開催しました

7月31日(土)、白沢町出身で現在は、吉本芸人として活躍している「井上マーさん(本名・井上雅史)」をお招きし、「『かわち』へのあふるる思い」と題して講座を開催する予定でしたが、コロナ禍のため、河内と東京の自宅を結んだ「オンラインで講座」として開催しました。

スクリーンに登場した井上マーさんは、ふるさと河内で過ごした日々を大好きな「サッカー」を通しておはなされ、当時(青春時代)の状況と、現在の青少年の考え方の違いや、河内での思い出についてのお話を頂きました。

(5ページに関連記事が掲載されています)

ホームページみてね



www.kawachichiku.com



★河内地区まちづくり協議会のホームページでは地域に密着した情報を随時更新していきます。ぜひご覧ください。皆様からの情報もお待ちしています。

HP作成のボランティア募集中
若い方大歓迎!!

☆ 近隣の互助、住民間の親睦や地域のために各自治会長は活動します。

令和3年度河内地区連合自治会長名簿

自治会	会長	自治会	会長	自治会	会長
1 東下ヶ橋	手塚 孝夫	18 奈坪ニュータウン	高瀬 勇美	35 古田	飯岡 善夫
2 西下ヶ橋	小林 茂	19 岡本台ハイツ	川上 幸子	36 東組	松本 一夫
3 長峰	菱沼 延明	20 申内	相良 和栄	37 西組	戸村 敏雄
4 白沢甲部	杉井 晴仁	21 東岡本	丸谷 安昭	38 太陽ヶ丘	青砥 孝直
5 白沢南	島田 弘	22 北組	山田 百司	39 自由ヶ丘	佐々木 行雄
6 白沢原	後藤 晃	23 北組南部	永見 良一	40 立伏	森田 政善
7 稚ヶ坂第一	須藤 典子	24 田中	郷間 貞男	41 グリーンタウン	山口 裕
8 稚ヶ坂第二	渡邊 昇	25 釜根	坂本 清	42 叶谷	黒崎 祐一
9 奈坪台	山中 貴志	26 岡本駅前一区	田中 宏久	43 上宝井	猪瀬 孝之
10 奈坪一区	飯田 晃康	27 岡本駅前二区	舟本 信夫	44 下宝井	鈴木 章成
11 奈坪二区	石原 莞司郎	28 岡本駅前三区	小森 直光	45 宝井団地	笠井 優
12 奈坪三区	岡本 明久	29 宇都宮病院	洞庭 篤	46 宝井西	沼尾 誠
13 和久	須藤 誠一	30 釜井台一区	久保田 敢治	47 上組	湯澤 修一
14 根古屋	鈴木 美千男	31 釜井台二区	向坪 幹雄	48 下組	粕田 中
15 台岡本一区	涌井 邦彦	32 釜井台三区	平山 弘道	49 大塚	斎藤 良一郎
16 台岡本二区	平山 光二	33 逆面	広町 一男	50 天王原	赤羽 時市
17 台岡本三区	岡田 哲	34 相野沢	赤羽 照雄	51 東野	廣田 耕三

☆ 済生会宇都宮病院へ乗り入れを検討するためのアンケートにご協力を

地域内交通「さぎそう河内号」は、コロナ禍に於いても病院やスーパーなどへ移動する地域住民の足として運行しています。

河内地区では平成24年度、デマンド方式(乗合タクシー)導入アンケートを行いました。その結果運行開始したら行きたい地域外施設で、済生会宇都宮病院との回答が576世帯ありました。この度、本格運行開始8年目に当たり、済生会宇都宮病院に乗り入れを検討するためのアンケートを実施しています。

自治会長のご協力を得て、配付・回収を行っております。期日までの提出にご協力いただけますようお願いいたします。なお、河内地区地域内交通運営協議会に自治会長が提出する期限は11月30日となっています。



地域トピックス

JR岡本駅東と 駅西に防犯カメラが 設置されました。

国体に備えて、地域の安全と犯罪の未然防止を図るため、JR 岡本駅東口及び西口に防犯カメラが設置されました。
なお、白沢小学校西側の県道交差点にも防犯カメラが設置される予定です。



令和3年度秋の交通安全運動

9月21日～30日の10日間、秋の交通安全市民・県民総ぐるみ運動が展開されました。昨年からコロナ禍の中で、大々的な活動は控えざるを得ませんでしたが、東交通安全協会河内支部の理事及び、河内地区交通安全母の会の役員のみで街頭啓発活動を実施しました。

運動の重点目標は...

- ①子どもと高齢者をはじめとする歩行視野の安全確保
- ②夕暮れ時と夜間の事故防止と歩行視野の保護など安全運転意識の向上
- ③自転車の安全確保と交通ルール順守の徹底。
- ④「子どもや高齢者に優しい3S(スリーエス)運動」の推進
- ⑤「夜間走行中の原則ハイビーム」の徹底



として参加された役員たちが街頭に立って皆様へ安全運転をお願いしました。



インタビュー

一栃木SCに加入して2シーズン目、今年は森選手にとってもどんなシーズンですかー

チームが思ったような成績が出ていないのが自分の状態をあらわしているのかなと思っていて、チームの状態が下を向いているときは自分もあまり状態が良くないというのが現状です。僕の状態をもっとあげていかないとチームも本調子が出せないのかなと思います。

一なかなか思うような結果が出ないなかで、8月29日のアウェイ愛媛戦で勝利し、9月5日のホーム山口戦で連勝となりました。愛媛戦を振り返るとどのような試合になりましたかー

アウェイでの試合でそれまで全然勝ってなくて難しいゲームになることは想定していたのですが、1本PKを獲得してそれを自分たちのものにして、そこからさらに一体感を持った守備など発揮できたので、チーム全員で勝ち取った勝利だったと思います。

一試合や練習でも森選手を見ていると声を出している印象がありますが、

「人に優しい福祉のまちづくり」

活動報告

計画推進メンバーが「より良い地域」を目指し集まりました！
ある自治会で、話し合いをはじめました

「河内地区福祉のまちづくり計画策定推進委員会」 愛称：「ふれ愛 支えあう かわち」

いつまでも住み慣れたまちで暮らしたいから 「互いに気にかけてあう“地域づくり”」

「河内地区福祉の まちづくり計画推進委員会」って？

平成31年3月に策定した「福祉のまちづくり計画」に基づき、地域の皆さんが気軽に交流することのできる「居場所づくり」や、ひとり暮らしの高齢者等への「見守り活動」など、様々な取り組みを進めています。

その第1弾として、令和2年11月より「笑顔であいさつ運動」を開始。

そして、今、第2弾として、地域の問題をさらに掘り下げた活動に取り組んでいます。



平成31年3月に完成した「福祉のまちづくり計画」

青少年育成部中心で岡本駅西口の歩道脇を 花の植栽で美化しました

岡本駅に向かう「ふれあい通り」の歩道があります。「こども110番」の家に毎年、育成部が種から育苗箱で育てたマリーゴールドを配布していました。今年度はマリーゴールドを育てるのが大変とのことから新たに植栽する場所を検討していました。

6月初旬、育成部から「ふれあい通り」の歩道脇にマリーゴールドを植栽したいとの話がありました。マリーゴールドはその時まだ5cmくらいでした。しかし自治会で植栽をすることが可能なか宇都宮市道路管理課に相談し使用許可を得ました。



まず除草を行い歩道を通る人が少ない時間帯に毎日少しずつ整地をし除草シートを張り植える準備をしてきました。

7月10日、育成部の方々と自治会の役員が参加をして小さい状態のマリーゴールド約200本を植栽しました。

(岡本駅前区自治会)

コロナ禍の敬老の日



河内地区内、75才以上のご高齢者は今年なんと5000人近くなり来年度は、いわゆる「団塊の世代」のピークとなり、いっそう増加が考えられます。地域互助として福祉活動ならびに支援組織の充実が求められます。

さて、西下ヶ橋自治会では9月16日(木)にあづま食品株式会社さんより敬老者46名に「いつまでもお元気で」の心を込めて「納豆詰め合わせ」を頂きました。

市長からの「お祝いメッセージ」と河内地区社会福祉協議会の「お祝い品」と合わせて、自治会役員が地域敬老者の皆さんにお届けしました。

コロナ禍の中、心温まる真心で「長きに渡り地域に貢献された諸先輩」にお届けできたことを喜びと感じました。



関東で3位に輝く！

古里中学校ソフトボール部は、8月10日～11日に東京で行なわれた第49回関東中学校ソフトボール大会でみごとに勝ち抜き3位入賞を果たしました。7月下旬の県大会で阿久津中学校に次ぐ準優勝、続く関東大会は当初8月7日からの予定でしたが雨で延期となり、それでもコロナ禍での活動や遠征は大変だったと思いますが、1～3年生まで10人の選手と保護者スポーツかわちのコーチ陣が力を合わせて掴んだ栄光に、顧問の先生は「沢山試合ができて最後はへろへろでしたが、とにかく明るくて仲の良いチームで素晴らしいです。」と称賛の言葉を惜しみませんでした。



オンラインでも“かわち”への あふるる思いが伝わりました！

河内地区出身の吉本芸人井上マーさんを講師に招いた7月31日の「いきいき河内発見講座」は、感染症対策のため急遽オンライン講座となり、生涯学習センターと井上マーさんの東京の自宅をズームで繋いで実施されました。スクリーンを通じての講演に続いて井上マーさんをコーディネーターに「河内地区ガイドブック」の編集委員6人がパネルディスカッションを行いました。河内地区の「ゆるキャラ」サキちゃんもパワーポイント操作を担当し生涯学習センターの受講者も東京の井上マーさんも手元のガイドブックを繰りながら一体感のある時間を過ごしました。

初めての試みでマイクの扱いなど聞きづらいところもありましたが、「子供のころ僕はここが世界の中心だと思っていました。」と締めくくられた井上マーさんの「かわち」への思いは受講者とスタッフに十分に伝わりました。そしてコロナ禍に脅かされながらも、今ここに生活している幸せを参加者の多くが感じられる講座になったと思います。

なお、9月20日に予定されていた講座は来年度に延期となりました。



お知らせコーナー

河内図書館 開館35周年記念

歌う海賊団ッ!ファミリーコンサート

あの「歌う海賊団ッ!」が
図書館35周年のお祝いにやってくる!

日時 令和3年11月21日(日)午後2時~3時
会場 田原コミュニティプラザ(宇都宮市上田原1番地)
出演 歌う海賊団ッ!
定員 先着200名
対象 幼児以上
その他 全席自由席です。整理券は一家族4枚までとさせていただきます。感染症対策のため、座席の間隔を空けてお座りください。

費用 無料*入場には整理券が必要です。
整理券は11月5日(金)午前9時30分から河内図書館窓口にて整理券を配布します。
(電話でのご予約、お取り置きはお受けできません)
*会場の田原コミュニティプラザでの整理券配布はありません。

主催 宇都宮市立河内図書館

お問い合わせ 宇都宮市立河内図書館
TEL:028-673-6782 FAX:028-673-6783
*会場への直接のお問合せはご遠慮ください。

*感染症拡大防止のため、マスク着用にご協力ください
*情勢等により、開催を延期または中止する場合があります

素敵な絵が展示されています

河内地区青少年育成協議会

小学生が描いた「かわちの未来」

青少年育成協議会ではこの夏小学生に「かわちの未来」と題して絵画を募集しました。30点の応募があり、10月1日~31日まで岡本・田原コミュニティプラザで展示されています。



クリスマスコンサートは中止になります

2019年まで恒例となっていました青少年育成協議会主催のクリスマスコンサートは昨年同様コロナ禍により中止します。

11月14日は「世界糖尿病デー」です!

あなたの血管は大丈夫?~糖尿病は血管を傷つける病気です~

宇都宮市でも糖尿病の人が増えている!?

市民健康等意識調査において、特定健康診査で空腹時血糖検査が「要指導」に該当する人の割合が24.0%(H23年度)→27.0%(R1年度)に、「要医療」に該当する人の割合が5.5%(H22年度)→7.3%(R1年度)に増加しています。

糖尿病はなぜ怖い?

初期の糖尿病はほぼ自覚症状がないため、「沈黙の病気」とも言われています。治療を受けずにそのまま放置していると、高血糖状態が続く、体中の血管がダメージを受けて動脈硬化が進行し、血管が詰まりやすくなり、神経障がい、目・腎臓の障がい等、さまざまな合併症を引き起こします。また、糖尿病の方は新型コロナウイルスの重症化リスクも約3倍上昇するというデータもあり、気をつけたい病気です。

糖尿病予防の基本原則は、「肥満の解消」「食生活の改善」「運動」です。無理せず、自分に出来そうなことからチャレンジしてみませんか?

あなたが気づかぬうちに、
病気が進行している可能性があります。
年に1回の健診で健康チェック!



教室をはじめます スポーツかわち「ship」

前回までサークルの紹介をしてきましたが、新しく「バドミントン教室」始めることにしました。競技性を求めるのではなく、バドミントンを通して、健康作り、友達作り、コミュニティ作りを目的にしていますので、老若男女も問いません。

先ずは体験してみませんか!!

1. 期間 10月25日(月)~12月27日(月)間の毎週月曜日(10/25、11/1、8、15、22、29、12/6、13、20、27日)計10回
2. 場所 宇都宮市立河内中学校 体育館
3. 時間 19:00~21:15(21:30完全退出)
4. 受付 初回(25日)河内中学校に集合ください(25日が無理な方は翌週以降で大丈夫です)
5. 参加料 スポーツかわち「ship」会員は無料、会員でない方は1回100円
6. 定員 15名
7. 持ち物 運動の出来る服装、ラケット(ある方)、上履き、飲み物、マスク(休憩時着用)、タオル
8. その他 保険については、事務局で一括加入します
小学生のお子さんの場合は、保護者の同伴がないと参加出来ません



問い合わせ先→スポーツかわち「ship」
事務局:080-9652-5911(専用)

私の地域自慢

上組自治会の紹介



上組自治会は、田原小学校や田原中学校が近接しており、県道藤原宇都宮線(田原街道)を挟んだ東西に位置した田原地域全体の中心に位置してあります。地域の約半分近い区域が、都市計画法に基づいた市街化区域となっており昭和40年頃から急速に人口が増えた地区です。
住宅が増えた地区ではありませんが、まだ自然環境が豊富に残されており親子連れの園児や小学生が、川や山で自然とふれあう姿を見受けられます。
自治会の行事については、会員相互の親睦をはかる為、毎年8月には自治会主催の夏祭りを実施しており、この中でも4年に1度は自治会で保存している天棚を組み立て、地域で組織しているお囃子会の笛や太鼓の音と共に盛大に実施されます。
さらに、9月には敬老会を開催してカラオケや舞踏などを披露され実施しております。その他1月にはどんど焼きがおこなわれます、自治会の皆様の協力により竹や檜でやぐらを立てて燃やします。
これは古くから豊作・商売繁盛・家内安全・無病息災を願って行うものですが、それと共に近年は地域交流の場となりつつあります。
これからの自治会の課題は、全国的な問題でもありません。少子高齢化により自治会の運営等の担い手が少なくなる事です。これらの事を踏まえて自治会の中で助け合いや協力体制が重要になることから、各種イベントを通じて絆を深めていきたいと思っております。
令和2年度・3年度と新型コロナウイルス感染症の蔓延の為、各種イベントが中止となっておりますが、コロナ感染症が終息の後も受け継がれてきた事を繋いで、自治会の協力体制や絆が深まるよう努力してまいります。

田原中学校 天文台公開日のお知らせ

《2021年11月・12月・1月の公開日》

11月6日(土) 27日(土)
12月4日(土) 18日(土)
2022年度 1月8日(土) 22日(土)

- ・時間 19:00~20:30
- ・会場 田原中学校天文台(特別教室4F)
- ・その他 費用は無料
◎上履きをご持参ください。

●申し込みは下記ページから「完全予約制」です。

<https://sites.google.com/view/hoshinokokai/>
右のQRコードからページにジャンプできます→

◎新型コロナウイルス感染症の状況で中止となる場合は、星の子会Webサイトで告知しますのでご確認ください。

お問い合わせは
河内星の子会 ☐ hoshinokai@gmail.com

行政相談

- ◆相談日 11月11日(土)
12月9日(木)
1月13日(木)
- ◆場所 河内地区市民センター
1階相談室又は2階学習室
- ◆時間 午前10時~正午まで
- ◆相談員 渋谷トミ子
☎(673)2132

好きです 栃木銀行河内支店 「First for you あなたと共に」



当河内支店は、旧河内町・上河内町を営業エリアとして平成7年に開設以降、お客様と共に歩み7年目を迎えることができました。

当行のブランドスローガン「First for you あなたと共に」に込められた想いを実現するべく、地域の皆様方と「未来へ歩む」「夢を実現する」「喜びを分かち合う」銀行になります様、努めております。

大切な資産の運用相談やローン・事業資金の相談まで、何でもご相談ください。

現在、職員19名にて営業いたしております。窓口にて笑顔で皆様のご来店をお待ちしております。

河内物語

☆平成の大合併総括(パート2)

・前号に引き続き県内合併の経過を掲載します。

二〇〇八(平成20年)12月 栃木地区合併協議会(栃木市・西方町・大平町・藤岡町・都賀町)設置・二〇〇九年10月休止

12月 佐野市・岩舟町合併協議会設置・11月廃止

二〇〇九(平成21年)3月 真岡市に二宮町が編入合併

3月 県市町村合併推進構想(第三次)

11月 県市町村合併推進構想(第四次)

二〇一〇(平成22年)3月 栃木市・大平町・藤岡町・都賀町が編入合併し新「栃木市」を新設

4月 改正合併新法施行

二〇一一(平成23年)10月 栃木市に西方村が編入合併

二〇一四(平成26年)10月 栃木市に岩舟町が編入合併

(県内の市町村合併が一区切り完了)

・ここまでの、県内の平成の大合併の歴史は、栃木市で始まり栃木市で幕を閉じた感じがします。

二〇二〇(令和2年)3月27日参議院本会議可決成立(市町村合併、10年間延期)

・前号で記述しましたが、平成の合併を進める旧特別法(二〇一〇年3月末日期限)を改正して平成17年4月から10年間の期限付きで施行(二〇二〇年3月末日期限)、そしてその市町村合併特別法を10年間延長し、二〇三〇年3月末日までとする改正法が成立しました。国や都道府県が市町村に合併を迫る旧法の規定を廃止して、自主的な合併は行財政の基盤の強化策に有効とし、合併後に地方交付税が急減しないよう算定で優遇する仕組みや、一定期間は議員定数を減らさない特例などを維持、市町村の自主的な合併に支障が出ないよう、国が引き続き支援するとあります。今後東北自治体において、広域事業推進を図りながら合併に至るのか、本年度から県が策定した「過疎地域持続的発展方針」の対象地域となった6市町10区域(日光市(旧足尾町・旧栗山村・旧日光市・旧藤原町)・大田原市(旧湯津上村・旧黒羽町)・那須烏山市(旧烏山町)・茂木町・塩谷町・那珂川町)の動きと合併との関係がどのようになるのか、二〇三〇年3月末日までの取組を注視したいと思います。

☆二〇一八(平成30年)1月号発行から16回に渡り、明治・昭和・平成の合併経過を記述してまいりましたが今回を以て終了です。拙い文面に感心を持って読んでいただいた皆様方に心より感謝申し上げます。

大塚自治会 増淵 昭

栃木県の平成の合併状況(2021.5.20現在)



ぼくの夢 わたしの夢

白沢小学校5年 織田 蒼生

ぼくの将来の夢は、ゲームクリエイターになってゲームを作ることです。理由は、パソコンクラブでプログラミングに興味をもったからです。プログラミングでは、ゲームや映像を自分で自由に作ることができます。これからは、学校の勉強の他にも、もっとパソコンの勉強をがんばって、難しいプログラミングを作りたいです。そして、ぼくが作ったゲームを世界の人たちに楽しんでもらいたいです。



岡本北小学校6年 直井 萌々香

私の将来の夢は、助産師になることです。その理由は二つあります。一つ目は、生まれてすぐ病気になるってしまった子の話をテレビで見たことです。その時、私は、赤ちゃんがみんな元気よく生まれてほしいと思いました。二つ目は、私の母が看護師であり、大変な仕事をしていて、すごいと思ったことです。私も母のようにいろいろな人を助ける仕事につきたいと思いました。私は、赤ちゃんや小さい子供が好きです。無事に元気に赤ちゃんが産まれるように手助けをする助産師になりたいと思います。



田原西小学校3年 飯島 竜太郎

ぼくのゆめはパン屋さんになることです。なぜなら、パンやさんが作るパンがすきだからです。水のりようや、さいりようのりようをはかっているところがいじょうけんめいしているところがすきだと思います。ほくも、おいしいパンを作ってみんなにょこんでほしいと思います。おとなになつてからのパン作りがたいへんかもしれませんが、おいしいパンを作れるまでどかしてがんばります。



令和3年度 まちづくり懇談会について

令和3年度の市長との懇談会は、新型コロナウイルスの状況により対面での開催になるのか書面での開催になるのか未定ですが、**10月27日(水)18:30より河内地域市民センター**で開催する予定です。



河内地域の人口

人口 34,997人
男 17,479人
女 17,518人
世帯数 14,408世帯

(住民基本台帳による)
令和3年9月末日現在



鮮やかな彼岸花に誘われて稲刈りに忙しい田んぼ道にお邪魔しました。身近に広がる美しい営みに感動です。緊急事態宣言解除されても「かわち」に目を向けていきたいです。

編集後記